

経済波及効果

令和5年度（R5.4.1～R6.3.31）

企業・産業への効果（生産誘発効果）



271 億 5千万円

開港からの累計で 3,388 億 5千万円

（令和2～4年度は未推計のため累計に不算入）

家計への効果（雇用創出効果）

行政への効果（税収効果）

雇用創出効果

2,156人

税収効果

国 税：所得税・法人税・消費税他
 県 税：県民税・事業税他
 市町税：市町村民税（個人・法人）他

国 税 10.5億円

県 税 4.7億円

市町税 3.1億円

計 18.3億円

令和5年度 県内経済波及効果の内訳

（単位：億円）

項目	搭乗者(送客)		搭乗者(誘客)				搭乗者計	見学者送迎者	空港関係事業費	合計
	国内	海外	国内	中国	ソウル	台北				
利用者数(万人)	28.2	5.8	13.4	0.3	3.9	0.0	51.3	45.3	—	96.6
※1 県内最終需要	89.6	18.1	90.4	1.7	54.7	0.0	254.5	29.5	39.2	323.2
※2 直接効果	37.0	7.1	51.7	0.8	35.0	0.0	131.6	13.5	34.4	179.5
※3 間接波及効果	18.0	3.5	25.6	0.4	17.3	0.0	64.8	7.4	19.7	91.9
※4 生産誘発効果 (経済波及効果)	55.0	10.6	77.4	1.3	52.3	0.0	196.6	20.9	54.1	271.5
構成比(%)	20.3	3.9	28.5	0.5	19.3	0.0	72.5	7.7	19.9	100.0
	65.6		131.0							
	24.2		48.3							

注) 端数処理により、内訳の計が一致しないことがある。

※1 県内最終需要……富士山静岡空港利用者、見学者等の県内での総支出額。空港利用者等が支出する金額や品目は令和6年度に空港ビル内で実施したアンケートにより把握した数値を用いている。

※2 直接効果……※1で生じた県内最終需要（消費など）のうち、県内で供給された生産額

※3 間接波及効果……直接効果として生じた生産の原材料をまかなうために、次々と誘発される生産額の増加と、生産の増加で生じた雇用者所得の増加が、消費に向かうことによって誘発される生産額の合計

※4 生産誘発効果……経済波及効果のことで、直接効果と間接波及効果を合算した額